

資料 3

がん患者に対するアピアランスケア均てん化を担う

がん診療連携拠点病院の医療職に対する研修

研修に関する評価用紙

担当講師からのお願い

「令和5年度 厚生労働科学研究費補助金・厚生労働行政推進調査事業費補助金がん対策推進総合研究事業アピアランスケアに関する相談支援・情報提供体制の構築に向けた研究」の一環として「がん患者に対するアピアランスケア均てん化を担う がん診療連携拠点病院の医療職に対する研修プログラムの評価」というテーマの調査協力へのお願いをする予定です。研究への参加は自由ですが、研究参加に同意していただける方には、研修終了後に研究協力（研修後の質問紙調査への回答等）をお願いしたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

飯野京子

主催：令和5年度 厚生労働科学研究費補助金・厚生労働行政推進調査事業費

補助金がん対策推進総合研究事業

「アピアランスケアに関する相談支援・情報提供体制の構築に向けた研究」班

1.1 アピランスケア実装の実務担当者/管理者の行動目標の検討

研修班で実装のための行動目標を設定しました。実務担当者・管理者それぞれの行動目標について該当する対象の行動目標にお答えください。

1. 実務担当者の行動目標

1) 自施設における実装の行動目標の達成状況について、次頁の該当する選択肢番号に項目ごとに○をつけて下さい。

2) 行動目標の達成度で「1.2」を選択した項目について、その理由を記載してください。

【例：項目番号：理由】

3) 行動目標としての妥当性について、「2. 改善が必要」と選択した項目について、改善点またはその理由を具体的に記載してください。【例：項目番号：理由】

実務担当者の行動目標（20 項目）		達成度					妥当性	
行動目標		5 非常に できている	4 やや できている	3 どちら ともい えない	2 あまり できて いない	1 全く できて ない	1 有用 である	2 改善 が必要
導入期								
1	アピアランスケアの組織的取り組みに同意する	5	4	3	2	1	1	2
2	医療として提供できるアピアランスケアを明確にし、病院職員に明示する	5	4	3	2	1	1	2
3	アピアランスケアの理念や実践方法を病院職員が共有するために働きかける（チラシやポスター、研修会の開催）	5	4	3	2	1	1	2
4	アピアランスケアについて院内の各部門が連携する体制を作る	5	4	3	2	1	1	2
5	長期的に関わる必要がある患者に対応する仕組みを作る	5	4	3	2	1	1	2
実装期								
6	アピアランスケアに関する患者や家族からの相談対応ルートを明確にする（規定や手順書など）	5	4	3	2	1	1	2
7	アピアランスケアに関する医療職からの相談対応ルートを明確にする（規定や手順書など）	5	4	3	2	1	1	2
8	多職種で連携し、アピアランスケアに取り組む	5	4	3	2	1	1	2
9	患者向けの説明資料を準備する	5	4	3	2	1	1	2
10	外見の問題を医療者に相談してもよいことを患者に伝える	5	4	3	2	1	1	2
11	外見の問題について相談できる場所や対応者などを患者に明示する	5	4	3	2	1	1	2
12	アピアランスケア担当者と各部門のリンクナースなどが定期的に情報交換を行う	5	4	3	2	1	1	2
13	実施したアピアランスケアについて診療録に記録する	5	4	3	2	1	1	2
14	業者との契約が必要な場合に使用する、ひな型を作成する	5	4	3	2	1	1	2
維持期								
15	アピアランスケアに関して実際の対応事例、疑問点、手順書、契約書などを他の病院と情報交換する	5	4	3	2	1	1	2
16	医療圏のケアの均てん化に向けた研修会や相談対応などを実施する	5	4	3	2	1	1	2
17	アピアランスケアをより良くするために現状を分析・評価する（件数、満足度など）	5	4	3	2	1	1	2
18	アピアランスケアの活動について職員や患者から評価を得る機会を作る	5	4	3	2	1	1	2
19	治療のクリニカルパスにアピアランスケアを含める	5	4	3	2	1	1	2

20	病院としてアピランスケアに対応していることを内外に明示する	5	4	3	2	1	1	2
----	-------------------------------	---	---	---	---	---	---	---

2. 管理者の行動目標

1. 自施設における実装の行動目標の達成状況について、次頁の該当する選択肢番号に、項目ごとに○をつけて下さい。
2. 行動目標の達成度で「1.2」を選択した項目について、その理由を記載してください。
【例：項目番号：理由】

3. 行動目標としての妥当性について、「2. 改善が必要」と選択した項目について、改善点またはその理由を具体的に記載してください【例：項目番号：理由】

管理者の行動目標（11 項目）		達成度					妥当性	
行動目標		5 非常にできている	4 ややできている	3 どちらともいえない	2 あまりできていない	1 全くできていない	1 有用である	2 改善が必要
導入期								
1	アピアランスケアの組織的取り組みに同意する	5	4	3	2	1	1	2
2	がん対策にアピアランスケアが明記されたことなど社会の変化を病院職員に周知する	5	4	3	2	1	1	2
3	アピアランスケア理念や実践方法を共有するために病院職員に働きかける（チラシやポスター、研修会の開催）	5	4	3	2	1	1	2
4	知識や意欲が高く、役割を期待できる者をアピアランスケア担当者として選任し、公式に任命する	5	4	3	2	1	1	2
5	長期的にアピアランスケアの必要がある患者に対応する仕組みを作る	5	4	3	2	1	1	2
実装期								
6	公式な会議でアピアランスケアについて発言する	5	4	3	2	1	1	2
7	アピアランスケアについて、がん相談支援センターでも対応できる体制を整備する	5	4	3	2	1	1	2
8	役割を期待できる職員に対して研修会や学会への参加を病院として支援する	5	4	3	2	1	1	2
9	アピアランスケアに必要な経費を予算化する	5	4	3	2	1	1	2
維持期								
10	アピアランスケアの活動について職員や患者から評価を得る機会を作る	5	4	3	2	1	1	2
11	アピアランスケアをより良くするために現状を分析・評価する（件数、満足度など）	5	4	3	2	1	1	2

研修目標の個人の達成度の評価と研修目標としての妥当性の評価

1.本研修に参加しての達成度、及び、目標の妥当性について、当てはまる選択肢番号に項目ごとに○をつけて下さい。

研修目標	達成度					妥当性	
	5 十分に達成した	4 やや達成した	3 どちらともいえない	2 あまり達成しなかった	1 全く達成しなかった	1 有用である	2 改善が必要
<総論>							
1 がん対策でアピアランスケアを重点課題とした理由と方向性を説明できる。	5	4	3	2	1	1	2
2 アピアランスケアの理念、目標を説明できる。	5	4	3	2	1	1	2
3 アピアランスケア質向上と均てん化の為の優先課題をリストアップする。	5	4	3	2	1	1	2
4 がん患者のアピアランスケアニーズについて理解を深める。	5	4	3	2	1	1	2
5 アピアランスケア実装のための促進・阻害要因を説明できる。	5	4	3	2	1	1	2
6 アピアランスケア実装のための実践者の行動目標を挙げることができる。	5	4	3	2	1	1	2
7 アピアランスケア実装のための管理者の行動目標を挙げることができる。	5	4	3	2	1	1	2
8 アピアランスケア実装を促進するための知識・技術 を説明できる。	5	4	3	2	1	1	2
<自施設におけるアピアランスケア実装>							
9 医療として提供できるアピアランスケアの理念をふまえ、自施設で対象となるケア対象者を説明できる。	5	4	3	2	1	1	2
10 自施設で病院職員が実践するための組織分析を行う。	5	4	3	2	1	1	2
11 自施設で病院職員が実践するための改善の方向性を検討する。	5	4	3	2	1	1	2
12 アピアランスケア実装の行動目標をふまえ、対応事例の共有から好事例を分析する。	5	4	3	2	1	1	2
13 アピアランスケア実装にむけて活動の方向性を検討する。	5	4	3	2	1	1	2
14 自施設における実装の行動計画、評価指標を立案する。	5	4	3	2	1	1	2

研修目標	達成度					妥当性	
	5 十分に達成した	4 やや達成した	3 どちらともいえない	2 あまり達成しなかった	1 全く達成しなかった	1 有用である	2 改善が必要
<医療圏におけるアピアランスケア均てん化>							
15 医療圏におけるアピアランスケアに関する対象の機関やケア提供者の範囲など活動の範囲が説明できる。	5	4	3	2	1	1	2
16 医療圏におけるアピアランスケアの均てん化に関する課題を検討する。	5	4	3	2	1	1	2
17 医療圏におけるアピアランスケアに関する質向上に向けた活動（研修会の企画など）を検討する。	5	4	3	2	1	1	2
18 医療圏におけるアピアランスケア相談対応の対象と方法について検討する。	5	4	3	2	1	1	2
19 医療圏における研修や相談対応の具体例を共有し、今度の活動の参考とする。	5	4	3	2	1	1	2
20 アピアランスケアの均てん化の評価指標を検討する。	5	4	3	2	1	1	2

2. 行動目標の妥当性について、「2. 改善が必要」と選択した行動目標について、改善点またはその理由について具体的に記載してください。【例：項目番号：理由】

アピアランスケアの評価指標

アピアランスケアの質向上のための評価指標として有用と思う事柄・項目を自由に記載してください。

研修内容に対する評価

1. あなたの背景で該当する記号全てに○をつけてください。

参加枠：a.管理者 b.実務担当者

職 種：看護師（a.専門看護師、b.認定看護師） c.医師 d.薬剤師

e.ソーシャルワーカー

所 属：a.病棟 b.一般外来 c.通院治療センター d.相談支援センター

- ・実務担当者：自施設内でアピアランスケアの体制整備に取り組む者
- ・管理者：アピアランスケア体制整備を行う実務担当者をサポートする者

2. 研修内容についての意見を教えてください

1) アピアランスケアを推進する者のための研修について、最も当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. とても満足 2. まあまあ満足 3. あまり満足ではなかった 4. 不満足であった

1) -1. そのように感じた理由について具体的お書きください。

--

2) 研修の方法、日程、各セクションの時間配分などについて、最も当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. とても満足 2. まあまあ満足 3. あまり満足ではなかった 4. 不満足であった

2) -1. そのように感じた理由、ご意見がありましたら具体的お書きください。

--

3) 受講した各研修内容は今後の活動に活用できそうですか。最も当てはまる選択肢番号 1 つに○をつけてください。

	4 とても 思う	3 まあ まあ 思う	2 あまり そう 思わ ない	1 全く そう 思わ ない
(1) 政策的取り組みの現状と課題	4	3	2	1
(2) ケア提供、相談支援・情報提供体制の情報交換	4	3	2	1
(3) アピアランスケア総論	4	3	2	1
(4) アピアランスケア実装のための行動目標の決定	4	3	2	1
(5) アピアランスケアに必要な物品や資材、環境整備について	4	3	2	1
(6) がん患者のアピアランスケアニーズ	4	3	2	1
(7) 研修計画立案、相談対応スキルについて	4	3	2	1
(8) 自施設のアピアランスケアに関する行動目標等、活動計画の分析	4	3	2	1
(9) 医療圏におけるアピアランスケアに関する課題抽出・活動の検討	4	3	2	1

3) -1.本研修の項目以外に必要なと思う、または、受講してみたい内容があったら記載してください。

その他

本研修への意見、および、アピアランスケアの質向上のためのご意見をお願いいたします。